

フ。ロソディー

研究シンポジウム2024

東アジア言語とL2英語

12:40	開場
13:00	開会挨拶・趣旨説明
13:10	第一部:「東アジア言語のプロソディーを俯瞰する」
-15:35	●「日本語プロソディーの多様性」 窪蘭晴夫(国立国語研究所)
	●「中国語諸方言の声調とイントネーション」 高橋康徳(神戸大学)
	●「韓国語諸方言のプロソディーとその近年の変化」 宇都木昭(名古屋大学)
15:50	第二部:ワークショップ
-17:50	「非ストレス言語話者による英語のプロソディーの生成と知覚について」 ●北原真冬(上智大学) ●田嶋圭一(法政大学) ●米山聖子(大東文化大学)
17:50	閉会挨拶

8/21 (水)

13:00-18:00

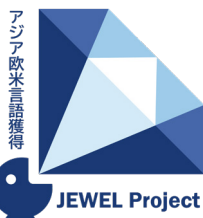
名古屋大学東山キャンパス
文系総合館702カンファレンスホール
地下鉄名城線名古屋大学駅1番出口から徒歩3分
(経済学部棟と文学部棟の間の建物)

事前登録用QRコード



<https://forms.office.com/r/zERmhhQMSQ>

参加無料(要事前登録:締切8/19)



- 主催: 日本学術振興会(JSPS) 特別推進研究20H05617
『アジアと欧米: コミュニケーションの文化差から言語の獲得過程を探る』研究代表者: 馬塚れい子(理化学研究所)
- 共催: 科研費基盤研究(C)23K00489
『多様な外国語プロソディーの知覚と産出に影響を与える要因に関する通言語学的研究』研究代表者: 田嶋圭一(法政大学)
- 共催: 科研費基盤研究(C)22K00625
『英語学習における語彙的特性の効果: ネイティブライクイングリッシュの聴取力醸成』研究代表者: 米山聖子(大東文化大学)
名古屋大学人文学研究科言語学分野・専門
- 問い合わせ先: 宇都木昭(名古屋大学) utsugi@nagoya-u.jp